

令和7年度 たていし寮 地域連携推進会議 議事録

日時	令和8年2月27日(金) 14:00~15:00	場所	たていし寮
出席者	勝山市福祉課様、民生委員様、利用者家族様、利用者様、所長、サービス管理責任者、世話人	司会	所長
		議事録	サービス管理責任者

1. 挨拶 所長より

2. 施設見学(所長 説明)

施設内ご案内と利用者や支援員の普段の動きや食事提供、設備等の説明を行う。

居室6部屋、共同スペース(食堂、お風呂、脱衣場 兼ランドリールーム)

3. 自己紹介

上記、出席者のとおり

4. 議題

○地域連携推進会議について(所長 説明:手引きより抜粋)

・障害者支援施設、共同生活援助は、障害のある方が生活する場所です。生活のプライバシーを守る必要がある一方で、事業運営が外部に見えづらいという課題があります。福祉施設に求められる透明性の確保を踏まえ、外部の視点を取り入れた運営改善の重要性についてとあわせて構成員の役割や施設の環境や利用者の様子、職員の対応等、訪問時のポイントの説明。

○施設概要説明 ・利用者日常生活の様子について(所長 説明:パンフレット参照)

・法人の説明

7事業所の事業説明を行う。

・おくえつ事業所の事業内容説明。

就労継続支援A型 自動車部品、豆腐、就労継続支援B型 自動車部品、施設外作業、餅の製造、生活介護それぞれの事業の説明と利用者の様子等の説明。

・たていし寮利用者の利用状況

定員6名のうち利用されている方は4名(男性)で年代の構成は30代1名、40代2名、70代1名 平均年齢50歳の4名が利用されている。70代の1名を除き3名は週末に自宅に帰られているなど現在の利用状況の説明。

・生活スケジュール

6時半起床、朝食、身支度を行い一番早いA型の利用者で7時15分頃に寮を出ます。帰寮時間は早い方で15時頃、その他の利用者はその日のスケジュールによって帰寮時間が違うが、16時~17時に帰寮となります。入浴、夕食を済ませ21時ごろに就寝など利用者の生活状況を説明。

・支援体制

世話人3名、生活支援員1名がシフト制で支援を行っている。食事提供については月曜日から土曜日の朝食、夕食を世話人が調理したものを提供し、日曜日は各自で用意している。

・非常時対策として

避難訓練を実施、虐待防止、地震訓練、不審者訓練、火災訓練2回に合わせて、BCP、感染症対策の実施状況を説明。職員が不在時の夜間の訓練も取り入れている。

・利用者の利用料について

1ヵ月の利用料の内訳について、家賃、水道光熱費と食事は利用日と食数で計算し請求させていただいている事を説明。

◎質疑応答

<勝山市福祉課様>

- ・夜間の出入りはできるのか、夜間の見守りについてはどうされているのか

<所長より>

- ・夜間について門限はありますが施錠は行っていません。夜間は警備会社アイビックスと契約していてその他緊急時には、緊急連絡先の電話番号を掲示して職員の連絡網より最寄りの職員が駆けつけます。

<民生委員様>

- ・7年度から義務化された地域連携会議とは年に一度となっているが回数を多くしたほうが良いのではないか。本体の事業所の様子も見てみたいので年に2回開催をしてはどうか

<所長より>

- ・今年度が義務化の初年度という事もあり1回の開催となったが、松田様のご意見も理解できますので、年2回の会議を行うように時期を含めて検討する。

実施予定として8月か9月及び2月か3月の年度末に行えると良いと考えます。

<利用者様>

- ・土曜日は一人になる事が多いので寂しい

<所長より>

- ・4月から1名が週末帰省しない時が何度かあります。

<民生委員様>

- ・民生委員を19年目行っていて、利用者さんとは話す機会が多い。以前いた利用者さんともよく話をした。8月の地区の夏祭りや12月には毎年、私自身も事業所の餅も購入していて地域に馴染んでいると感じている

<所長より>

- ・地域の方に事業所の利用者が気さくに声掛けをしていただいている。また、地域の夏祭り時には、利用者との交流の他におにぎりやぼた餅の購入をしていただいております。大変有難く思っております。

<保護者様>

利用者が少なくなっているのではないかと。

<所長より>

- ・現在、新規の利用者確保のため面談等を利用して利用促進を行っている。

たていし寮だけでなくおくえつ事業所の利用者も増やしていく事を課題としています。併せて世話人の確保が難しい。

5. その他

<所長より>

- ・来年度はたていし寮の見学以外に作業の場であるおくえつ事業所見学も行って行きたい。

次回の地域連携会議時には事業所見学を盛り込む。

- ・今後の地域連携推進会議の開催について、年1回以上開催の為、来年度の同時期を予定していましたが、夏にも行えるよう準備致し2回の開催を検討します。